

平成24年度 財政状況を公表します

企画財政課 ☎22-6825

市では、年2回「財政状況」を公表しています。市の収入や支出の状況はどうか、市税の負担状況はどうかなどをお知らせするもので、みなさんの家庭でいえば、家計簿に当たります。

今回は平成25年1月31日現在(平成24年4月～平成25年1月)の状況です。

一般会計

歳入

上段：予算現額 下段：収入済額

市税	みなさんに納めていた だいたい税金で、市民税、 固定資産税など	28億5,438万円 23億5,056万円
地方消費税 交付金	県が徴収した地方消費 税の一部を県内市町村 に対して交付するお金	2億4,300万円 1億8,328万円
地方交付税	地方交付税法に基づき 交付される普通交付税 及び特別交付税	46億5,000万円 49億3,236万円
国庫支出金	国から市に対して交付さ れる負担金、補助金など	7億6,413万円 5億4,314万円
県支出金	県から市に対して交付さ れる負担金、補助金など	9億9,655万円 3億2,922万円
市債	学校・道路などの建設のた めに、一時的に多額の費用 が必要なとき、市が長期に 資金の借り入れをする金	15億4,900万円 7,200万円
その他	繰入金、分担金および 負担金、自動車取得税 交付金、諸収入など	25億8,325万円 13億3,059万円
合 計		136億4,031万円 97億4,115万円 71.4%

特別会計

特別会計名	予算現額	収入済額	支出済額
国民健康保険	38億3,414万円	26億5,481万円	27億3,318万円
介護保険	24億8,958万円	16億8,874万円	15億2,086万円
後期高齢者医療	2億5,100万円	2億 824万円	1億6,994万円
簡易水道事業	1億 900万円	9,865万円	5,449万円
農業集落排水事業	4億7,061万円	2億8,814万円	1億8,461万円
公共下水道事業	6億 318万円	2億6,375万円	1億4,510万円
高富財産区	240万円	209万円	195万円

基金残高の状況

基金名	現在高
財政調整基金	33億7,664万円
減債基金	11億 934万円
魅力あるまちづくり基金	9億5,550万円
消防施設整備基金	1億3,071万円
合併振興基金	14億2,525万円
地域福祉基金	5億4,808万円
国民健康保険基金	4億2,222万円
介護給付費準備基金	3億3,689万円
高富財産区調整基金	1億3,292万円
その他の基金	2億 841万円
合 計	86億4,596万円

※1人当たり 29万3,054円

企業会計

収益的	区分	予算現額	収入・支出済額	資本的	区分	予算現額	収入・支出済額
	収入	4億2,195万円	3億2,097万円		収入	1億3,774万円	1,015万円
支出	4億1,503万円	1億2,067万円	支出	3億7,488万円	1億 859万円		

歳出

上段：予算現額 下段：支出済額

総務費	一般事務経費、戸籍住 民基本台帳費、国体開 催経費など	21億2,667万円 12億2,515万円
民生費	社会福祉費、児童福祉 費、生活保護費など	38億1,593万円 25億 124万円
衛生費	保健衛生費、ゴミの収集・ 処理に係る清掃費など	11億8,962万円 8億1,445万円
土木費	道路の維持、新設改良 費、公園の整備費など	7億7,400万円 3億3,362万円
教育費	小・中学校に係る経費、 社会教育費など	11億1,424万円 7億6,435万円
公債費	地方債(市債)の元利償 還金	25億6,390万円 12億8,920万円
その他	消防費、商工費、議会 費、農林水産業費など	20億5,595万円 10億8,331万円
合 計		136億4,031万円 80億1,132万円 58.7%

▼みんなが納められる市税

一人当たり	9万6,749円
一世帯当たり	26万4,981円

▼みんなのために使われるお金

一人当たり	46万2,336円
一世帯当たり	126万6,275円

人口29,503人
世帯数10,772世帯
(平成25年1月31日現在)

※収入を支出が上回っている会計は、
基金などの繰替運用で対応しました。

地方債の借入残高状況

区分	現在高
一般会計	217億 89万円
普通債	49億4,993万円
災害復旧債	1,358万円
臨時財政対策債	55億 396万円
合併特例債	103億4,329万円
その他一般会計分	89億 13万円
簡易水道事業	10億4,115万円
農業集落排水事業	35億7,570万円
公共下水道事業	41億1,259万円
合 計	304億3,033万円

※1人当たり 103万1,432円

積立金残高 5,642万円／企業債残高 26億7,186万円

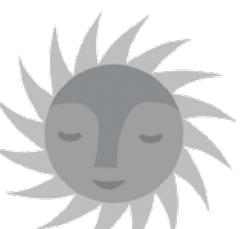


春の全国交通安全運動の実施

4月6日(土)～15日(月)

企画財政課 ☎22-6825

あした天気になあれ♪
～男女共同参画社会を目指して～



[第1回]

▼スローガン
地域ぐるみで守ろう
子どもとお年寄り

▼運動の基本
・子どもと高齢者の交通事故防止

▼運動の重点
・自転車の安全利用の推進

（自転車安全利用5則の周知徹底）

- ・全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- ・飲酒運転の根絶

▼飲酒運転の根絶

飲酒時は判断力や注意力が低下し、事故に結びつく可能性が高くなりますが。「スリーチェック」を推進しましよう。

①家庭では：飲酒した翌日の二日酔いの確認。昨日の酒は残つてないかな？

②職場では：飲み会後の帰宅方法を確認。どうやって帰る？

③飲食店では：運転者の確認。お客さんの中で運転手は誰？店内にポスターやチラシを貼り飲酒運転の根絶を周知しましょう。

飲酒運転は悪質・危険な犯罪です。一人ひとりが、交通社会の一員であることを自覚し、正しいマナーを実践しましょう。

⑤子どもはヘルメットを着用

・自転車の安全利用の推進

（自転車安全利用5則の周知徹底）

- ・全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- ・飲酒運転の根絶

企画財政課 ☎22-6825

A 「なんだいつとも、女は家事や赤ん坊の世話なんじや？私だって山へ芝刈りに行つてみてえ」

B 「そんなこと言つたつて、昔から男は外で働き、女は家を守ると決まつたるじゃろ」

B 「やうじやな。洗濯がこうも大変やつたなんて初めて知つたわ。これからは、できる者がやつたらえな」

（原作：奥山和弘「モモタロー・ノーリターン」十月巻）

A 「そんなこと誰が決めたんじや？誰がやってもいいじやろ。やりたい者がやりやあええ」

B 「そんなら、一遍やつてみい（どうせすぐえりいつて言う）」決まつとねじ」ところが、おばあさんは山仕事が楽しくて仕方がありません。さっさと済ませて山を下りてみると、おじいさんはまだ川で洗濯をしていました。川の水が冷たく、手がかじかんで洗濯物を絞るのもやつとのようでした。

A 「おばあさんはこんな大変なことを毎日やつとつたんか。ちいと、助けたらんとあかんな」

「ありがとう」という言葉を忘れないでくださいね。